

阿賀浦コミ協だより

平成28年7月20日
 広報第20号
 阿賀浦コミュニティ協議会

第1回 フロアベースボール大会開催 (6月12日)

日頃からコミ協行事に参加協力をいただきありがとうございます。
 一部の人に偏り、参加者減少のゲートボール・ボーリングに代わる新ゲームとして今回、初登場しました。

野球・ゲートボール・カーリングの特徴を活かして、2年前ロコモ体操でゲームの一環として誕生。

- ルール**
- ・手作りの紙バットで、硬式テニスボールを先攻(赤)後攻(黄)交互に転がす。
 - ・1塁～2塁～3塁を經由して本塁に早く帰ったほうが勝ち
 - ・ベースは、「フラフープ」なので入れるのが大変。また入ってもベース内に止まらず出ていくなどで大爆笑の連続。

- 〔勝ち点〕**
- ・本塁帰還勝3点
 - ・10分時間切れ半勝1.5点
 - ・引き分け1点
 - ・8チーム総当たり戦

場所 新津地域学園体育館

参加者 参加申し込み56名(8チーム)

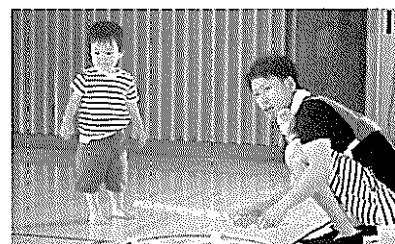
入場者は、行事の重複などもあり地区ごとの人数の変動がありましたが小学生～70代と幅広い年齢層で60名を超えました。家族の応援もあり会場は、世代間交流で楽しく盛り上がりました。

成績

1位 新津東町 2位 中新田C・新金沢町A
 3位 ー 4位 新金沢町B 5位 東金沢
 6位 中新田B 7位 中新田A 8位 大安寺
 (集計再確認により4位以下、当日発表と変動あり)



1塁、ゲッター!!!!。
 よっしゃー! やったー!



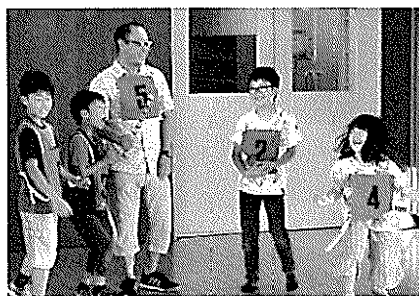
「最初の頃は、ナイスショットの連発だったのですが後半優勝を意識したわけではないのですがショットが決まらなくなりました。」

東町 杉田さん談

優勝賞品を手に勝利を喜ぶ東町チーム



優勝おめでとう!!!! (東町チーム)



2塁ゲッター!!!!



おかあさん、本塁へ
 ウィニングショット。



ゴール!!! 入った、入った

平成28年度の行事を紹介します。各大会その都度ご案内いたしますので、多くの参加を期待しております。

行 事	実 施 時 期	開 催 場 所
第1回 フロア・ベースボール大会	6月12日(日)終了	新津地域学園体育館
第7回 盆踊り大会	8月6日(土)	新津地域学園テニスコート脇駐車場
子ども防災キャンプ	9月17・18日	三条市八木ヶ鼻キャンプ場
第10回 ソフトボール大会	9月25日(日)	第五中学校グラウンド (雨天:新津地域学園体育館)
第8回 芸 能 祭	10月16日(日)	第五中学校体育館
史 跡 め ぐ り	11月5日(土)	9月初旬詳細案内
第7回 フロア・カーリング大会	11月6日(日)	第五中学校体育館
東京ディズニー リゾートツア二	11月26日(土)(25日夜出発)	地域学園集合
安全パトロールの実施	6月～1月 第4金曜日	阿賀浦地区内
介 護 予 防 運 動	4月～翌年3月	
①ロコモ体操講習会	毎月第1・3火曜日 10:00～12:00	地域学園体育館他
②ラジオ体操100日運動	継続実施中 多少の曜日変更あり	各家庭
③幸齢者のつどい	7月26日(火) 10:00～12:00	地域学園体育館
阿賀浦コミ協だよりの発行	7月・12月・3月の年3回発行 ⓐ 5月・10月・3月	

第7回 盆踊り大会開催

≪夏の夜の一時を踊って暑気払い、納涼を楽しむ!≫

第7回阿賀浦コミ協、阿賀浦社会福祉協議会共催の盆踊り大会を下記のとおり開催します。特別賞、仮装賞、全員に参加賞あります。こどもたちにはお菓子の用意もありますよ! 屋台村では、ビール、ジュース、フライドポテト、焼き鳥、かき氷、水ヨーヨーなどを用意!

※開催にあたり新潟市の補助金をいただいています。

記

- 日 時 平成28年8月6日(土) 午後6時から8時30分まで
- 会 場 新津地域学園テニスコート脇駐車場 雨天の場合 新津地域学園体育館

世代交流・町内間の親睦を深める! ……コミ協事業

— 盆踊り大会・8月6日(土) 夜6:00~8:30 —

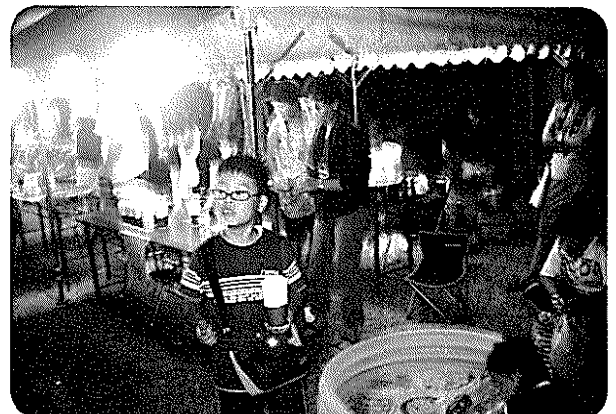
文化教養部長 佐藤 秀 照

今年も文化教養部は、コミ協事業の中の盆踊り大会、芸能祭、史跡めぐりの3つの行事を担当いたします。

暑さを忘れ 皆んなで踊りましょう!!

～ おどろてば ～ 元気がでるよ!

大勢の皆さんの参加をお願いします。

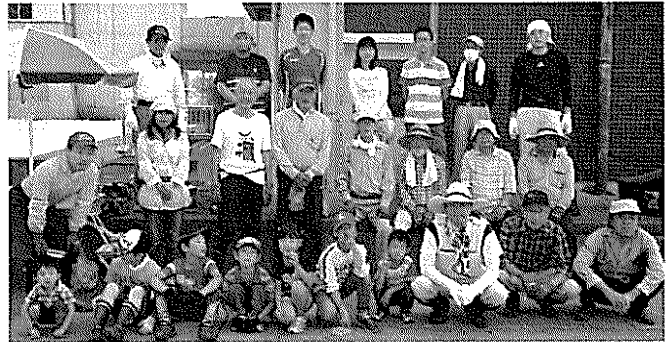


「あが山とともに育て阿賀の子！」

阿賀小学校 やろてばの会 代表 長崎 忍

阿賀小学校が第五中学校のとなりに移転・開校してから、今年で34年目を迎えました。開校から5年後には「あが山」が保護者主導により敷地の五中側に造られ、現在も昼休みや休日などに児童・園児の歓声が上がっています。とはいえ完成から30年余が経ち、雑草や雑木が繁茂するほど手付かずの状態が続いていました。

日当たりが悪い木陰には黒スズメバチの巣や蛾・蚊などが隠れ、雑草の茂った斜面にはヘビやモグラ・野ねずみを見かけることもありました。転機は阿賀小創立30周年と、その機に誕生した「やろてばの会」によって訪れました。



あが山プレーパーク整備に参加の皆さん

『開校した頃は、地域・保護者と教職員とで花や木を植えて“花の学校”と言われていたの』と、開校時に阿賀小に勤務した方から以前お聞きしました。阿賀小30周年記念の明後日朝顔プロジェクトの活動を眺めながら、萩やメタセコイア・桜や松などを植えて、新たな阿賀小の誕生と児童たちの未来を祝った日のことを懐かしそうに教えてくれました。



肝試しのお化け(役)の皆さん

「やろてばの会」は、30周年記念事業で盛り上がった父母と教職員の有志が立ち上げた会で、いわゆる“おやじの会”です。学校だけで手の回らない敷地周囲の桜や松の枝打ちと手付かずだった花壇の整備、さらには「あが山」の草刈りや木チップ敷きなどの環境改善に汗をかいています。また、かつては6年生の学年行事だった“肝だめし”も復活し、毎年盛況を博しています。

さて来年は、阿賀小創立35周年と満日小統合の節目の年に当たります。阿賀小は阿賀浦コミュニティ地域のほぼ中央に位置し、災害（水害・地震など）時の中心的な避難所として機能することが期待されています。それゆえに、老朽対策や定期的な維持修繕が肝要で、また、地域住民にとっては万一の時だけでない日頃からの学校との関係づくりが求められます。加えて、中越地震と中越沖地震で有効だった共助（避難および救助・物資集積）の拠点として役立つことを、地域住民

と学校双方とが認識を深める必要もあるでしょう。何よりも、地域や社会の未来を担う子どもたちが地域住民とともに育つ場として、「あが山」を育てて（整備して）いきたいと思えます。

どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

昨年夏の夏の高校野球は、阿賀少年野球クラブ出身の諸橋慶太君（ピッチャー）の大活躍で県立の新潟高校がベスト4で新潟県が盛り上がりました。今年度も、阿賀少年野球クラブ出身の廣田祥一朗君（ピッチャー）所属の新潟明訓と小玉裕樹君（キャプテン）所属の北越高校の活躍が期待されます。このコミ協だよりが発行される頃には、甲子園行きチームが決定していると思います。少年野球追っかけの弾みで高校野球追っかけに転じてお

広報部 嶋倉

編集後記